

別紙様式2

文書送受	議会との対応
受 領	平成20年9月29日16時30分
送 付	平成20年10月7日 時 分

平成20年10月 7日

福島町議会議長 溝 部 幸 基 様

福島町長 村 田 駿 ⑩

文書質問に対する回答書

福島町議会活性化事項の試行に関する実施要綱に基づき、次のとおり文書質問（木村議員分）に対する回答書を提出いたします。

「**回答事項1**」 聴覚障害に係る障害年金について

先の新聞報道での障害年金受給に係る当町の該当者数と年金額についてのご質問ですが、現時点では市町村別での公表を予定していないことから、当町でも把握できない状況にあります。

「**回答事項2**」 荷捌所建設要望について

荷捌所建設要望に係る経緯については、平成19年6月21日に、漁業協同組合より町に対して平成20年度荷捌所建設に係る建設費支援の文書要望がありました。それを受けて、町において、組合作成の事業計画に基づき北海道と補助協議が行われましたが、組合に対して衛生管理等を含む計画内容等に関する検討指示があり、組合理事会で指示事項の検討をした結果、補助申請までの間に検討事項を整理することは困難との判断から、同年8月6日に、町に対して要望書の取り下げ書が提出されたところです。

その後、組合では今年5月から7月にかけて、再度、荷捌所建設を目指した理事会や各部会との協議会を開催し、平成21年度に吉岡漁港新港へ荷捌所及び事務所を建設する旨の計画を決定し、8月21日に改めて町に対して建設支援の要望書が提出されました。



要望書では、事務所は漁業協同組合が建設、荷捌所は町において建設して欲しい旨の内容でしたが、要望書提出後に行われた理事会で、事務所建設費に係る組合持ち出し分を検討したところ、現状の組合経営では資金の捻出が困難との結論に至ったことから、9月29日、先に提出した要望書を取下げるとともに、別途、現在地への荷捌所建設を平成21年度町事業として実施願いたい旨の要望書が提出されたところであります。

以上が荷捌所建設に関する要望経過であります。

次に、各計画における荷捌所建設に係る登載等に関しては、第4次総合開発計画前期実施計画や自立プランでは、荷捌所建設に係る具体的な検討協議はされておりませんでした。総合開発計画基本計画で「水産業の振興」中、「漁獲物の衛生管理施設整備により、付加価値向上に取り組み経営基盤の強化を図ります。」とした将来的な施設整備の考え方を示し、その中に荷捌所を含めた安全で清潔な施設整備を網羅したところです。しかし、平成17年当時の厳しい財政状況の中では、荷捌所を含めた施設整備の前期実施計画登載には至らなかったところです。なお、平成19年度から進めている福島地域マリンビジョンにおいては、吉岡漁港に「衛生的な水産物の取扱いを強化するための施設整備が必要」との考え方を示しています。

こうした経過を踏まえ、自立プランの順調な推進により財源確保の目途が立ったこと、また、町を事業主体とすることにより過疎債の最も有利な充当ができることなどを総合的に検討した結果、先般開催の総合開発審議会でも承認をいただき、総合開発計画の平成21年度実施計画として荷捌所建設を登載したところであります。

自立プラン推進委員17名の中に漁業関係者が含まれているのかのこのことにつきましては、2名が委員となっております。

「回答事項3」 避難路の草刈について

避難路の草刈については、状況を確認しながら基本的に6～7月に行うこととしております。今年度については、すでに1回実施しておりますが、防災意識を高めるうえでも、町内会にも状況確認や草刈についてお願いしている経緯もあります。今後も、町内会での対応が困難な地域については、状況を確認しながら対応することとしておりますが、以上のような内容で進めている経過をご理解願います。

「回答事項4」 治山事業で設置した柵の補修について

松浦地区から館崎地区にかけての人家裏の治山事業は、昭和48年から昭和60年にかけて北海道の事業として実施され、古いもので35年が経過し、防護柵の腐食が進んでいる現状であります。

町としては防護柵の補修を松浦地区から館崎地区まで年次計画により実施するよう毎年道に要望し、実施されております。

平成20年度は吉野地区の新山宅裏から木村宅裏にかけて約90mの実施計画であり、10月7日の発注予定となっております。

今後も未改修の箇所について、道に強く要望してまいります。

また、お尋ねの道の予算項目については、款 水産林務費、項 治山費、目 治山事業費、節 工事請負費となっております。

「回答事項5」 船揚場の維持補修工事について

過去5年間の実施場所等については、別紙のとおりとなっております。

平成16年度から平成20年度までの漁港管理費工事請負費の状況

○ 平成16年度の状況

	実施場所	漁港区域の区分	事業費・事業内容	備考
1	松浦地区外船揚場維持工事		908, 250円	
	松浦 バス停前	漁港区域外	土砂除去	
	吉野 新山宅前	漁港区域外	ブロック移設	
	吉野 人見坂	漁港区域外	土砂除去	
	館崎 石岡宅前	漁港区域外	スベリ補修	
	館崎 阿部宅前	漁港区域	スベリ補修	
	宮歌 センター横	漁港区域外	スベリ補修	
	宮歌 高谷宅裏	漁港区域外	スベリ補修	
	日向 会館横	漁港区域	スベリ補修	
2	塩釜地区外船揚場維持工事		913, 500円	
	塩釜 要田宅前月崎側	漁港区域外	土砂除去	
	塩釜 中の沢	漁港区域外	土砂除去	
	月崎 赤川の崎塩釜側	漁港区域外	土砂除去	
	月崎 赤川の崎月崎側	漁港区域外	土砂除去	
	白符 坊主沢	漁港区域外	土砂除去	
	豊浜 中山宅前	漁港区域外	土砂除去	

○ 平成17年度の状況

	実施場所	漁港区域の区分	事業費・事業内容	備考
1	松浦地区外船揚場維持工事		813, 750円	
	松浦 戸谷覆道前	漁港区域外	土砂除去	
	松浦 バス停前	漁港区域外	土砂除去	
	松浦 会館横	漁港区域外	土砂除去	
	吉野 会館前	漁港区域外	スベリ補修	
	吉野 川口宅前	漁港区域外	土砂除去、スベリ補修	
	吉野 人見坂	漁港区域外	土砂除去	
2	塩釜地区外船揚場維持工事		861, 000円	
	塩釜 要田宅前浦和側	漁港区域外	ブロック移設	
	塩釜 要田宅前月崎側	漁港区域外	土砂除去	
	福島 福島漁港内	漁港区域	スベリ修理	
	日向 会館横	漁港区域	土砂除去	
	白符 白符漁港内	漁港区域	土砂除去	
	宮歌 高谷宅裏	漁港区域外	スベリ修理	
	宮歌 センター横	漁港区域外	ブロック移設	
	吉岡 吉岡漁港内	漁港区域	スベリ金具撤去	
	吉野 小笠原宅裏	漁港区域外	ブロック移設	

○ 平成17年度の状況

	実施場所	漁港区域の区分	事業費・事業内容	備考
3	館崎地区船揚場整備工事		9,555,000円	補助事業
	館崎 松谷宅前	漁港区域外	斜路工、先端止壁工、スベリ	

○ 平成18年度の状況

	実施場所	漁港区域の区分	事業費・事業内容	備考
1	松浦地区外消波ブロック整備工事		4,620,000円	
	松浦 松村宅前	漁港区域外	3トンブロック、6トンブロック	
	吉野 新山宅前	漁港区域外	3トンブロック、6トンブロック	
	吉野 人見坂	漁港区域外	3トンブロック、6トンブロック	
2	館崎地区船揚場整備工事		9,450,000円	補助事業
	館崎 三鹿宅横	漁港区域外	斜路工、先端止壁工、スベリ	

○ 平成19年度の状況

	実施場所	漁港区域の区分	事業費・事業内容	備考
1	人見坂船揚場維持補修工事		1,643,250円	
	吉野 人見坂	漁港区域外	斜路工、先端止壁工、スベリ	

○ 平成20年度の状況

	実施場所	漁港区域の区分	事業費・事業内容	備考
1	人見坂船揚場維持補修工事		1,659,000円	継続事業
	吉野 人見坂	漁港区域外	斜路工、先端止壁工、スベリ	